



2021年12月16日

各位

会社名 株式会社デコルテ・ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 小林 健一郎
 (コード番号：7372 東証マザーズ)
 問合せ先 取締役管理部ゼネラル・マネージャー 新井 賢二
 (TEL. 0797-38-3692)

固定資産の譲渡及び2022年9月期連結業績予想の上方修正に関するお知らせ

当社は、2021年12月16日開催の取締役会において、当社の所有するデコルテ浅草ビルを譲渡することを決議いたしました。譲渡による影響等を踏まえ、本年11月4日の2021年9月期決算発表時に開示した2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

I. 固定資産の譲渡

1. 譲渡の理由

この度譲渡するデコルテ浅草ビルは、当社の前身となる旧株式会社デコルテが2004年に吸収合併した株式会社斎憲より承継し、建物の底地については賃借する形で自社の店舗物件として運用してまいりました。

しかし、当該物件については既に建築後50年以上が経過し、老朽化が進んだ設備については更新のための設備投資を実施しつつ、将来的な建て替えの必要性等についての検討を続けてまいりました。

今般、底地の所有者である株式会社ジェイ・ワン・プランニングより当該物件の購入の打診があり、当社が継続所有し維持管理や建て替え等に多額の投資を行うよりも、新規店舗の出店等の事業投資に振り向けるべきとの判断に至り、当該物件の譲渡を決定いたしました。

2. 譲渡資産の内容

(単位：百万円)

資産の名称及び所在地	譲渡価額	帳簿価額	譲渡益	現況
デコルテ浅草ビル (東京都台東区)	614	177	435	店舗として使用

※譲渡益は譲渡価額から帳簿価額及び譲渡にかかる諸経費を控除した金額です。

3. 相手先の概要

(1) 名 称	株式会社ジェイ・ワン・プランニング
(2) 所 在 地	東京都千代田区有楽町1丁目1-2 東京ミッドタウン日比谷32階

(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岡 則広	
(4) 事業内容	不動産売買事業、不動産売買仲介事業	
(5) 資本金	30 百万円	
(6) 設立年月日	2002 年 3 月 4 日	
(7) 純資産	486 百万円 ※2021 年 1 月末現在	
(8) 総資産	3,600 百万円 ※2021 年 1 月末現在	
(9) 大株主及び持株比率	岡 則広 (83.3%)	
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当する事項はありません。
	人的関係	該当する事項はありません。
	取引関係	デコルテ浅草ビルの底地について、当該会社を賃貸人、当社を賃借人とする賃貸借契約を締結しております。
	関連当事者への該当状況	該当する事項はありません。

4. 譲渡の日程

(1) 取締役会決議日	2021 年 12 月 16 日
(2) 契約締結日	2021 年 12 月 16 日
(3) 物件引渡期日	2022 年 1 月 31 日

5. 今後の見通し

当該物件については、当面は当社が賃借し店舗物件として引き続き使用いたしますが、2023 年 4 月 30 日を物件明渡期日としており、明渡期日までに新たな賃借物件に店舗を移転する予定です。

II. 2022 年 9 月期の連結業績予想の修正

1. 連結業績予想数値の修正 (2021 年 10 月 1 日～2022 年 9 月 30 日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的 1 株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,490	998	880	597	597	105.31
今回修正予想(B)	5,490	1,427	1,309	895	895	157.88
増減額(B-A)	0	429	429	298	298	—
増減率(%)	0.0	43.0	48.8	49.9	49.9	—
(参考)前期実績 (2021 年 9 月期)	4,592	871	735	574	574	102.20

2. 修正の理由

当該物件の譲渡により、2022 年 9 月期第 2 四半期連結会計期間に約 435 百万円の固定資産売却益が営業利益に計上されることとなります。(日本会計基準においては本件のような固定資産売却益は特別利益に計上されますが、当社は国際会計基準(IFRS)を採用しているため、「その他収益」として営業利益に計上されます)

このため、2022 年 9 月期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は、当連結会計年度においても一定の期間続くと見込んで業績予想を策定しておりますが、今後の業績動向を踏まえ、業績予想を修正する必要がある場合には、速やかに開示いたします。

※上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

以 上